

# 活動報告

## わきた たからもの 脇田さんの宝物



脇田さんの絵の中から、いろいろなかたちをさがします。○、□、どんどん見つかるよ！



脇田さんの絵の中には、たのしい工夫(くふう)がいっぱいあるね。脇田さんの宝物も見つけたよ！



絵をたくさん見たあとは、作品(さくひん)づくり。脇田さんをまねして、コラージュにもちょうせん！



### 保護者の方へ

特別展「色彩の詩人 脇田和」展の関連イベント第2弾は、鑑賞ワークショップ「脇田さんの宝物」です。会場を巡って作品のヒミツをひもときながら、脇田さんの宝物を見つけ出していきます。

特製の鑑賞カードを使って、作品の中の形を探したり、画面にほどこされたさまざまなコラージュをじっくり見たりしながら、脇田さんの作品にくり返し登場するモチーフを見つけ出しました。鳥、花、人、さまざまなかたち、それらは、脇田さんが愛し、くり返しかたちを変えては描き続けたものです。そして、子どもたちは、絵の中に「命」も描かれていると言いました。一生懸命、大切なものを、命を削って描き続けたから・・・専門的な知識などなくても、絵画の、美術の神髄を子どもたちはちゃんと見ているのだと感じました。

鑑賞のあとは、脇田さんの宝物を使った作品作りです。好きな布や紙などを思い思いにコラージュしながら、気に入ったモチーフを描きます。子どもたちは、作品を見ている時にいつも饒舌とは限りませんが、鑑賞のあとで創作活動をする、どの作品に関心を持ったのかがよくわかります。写真ではわかりにくいかもしれませんが、実に効果的にコラージュが使われていることに驚きます。脇田さんの知的なエッセンスを、いとも簡単に吸収してしまう子どもたちの感性に惜しみない拍手を送ります。

[\\* 教育普及のページに戻る \\*](#)